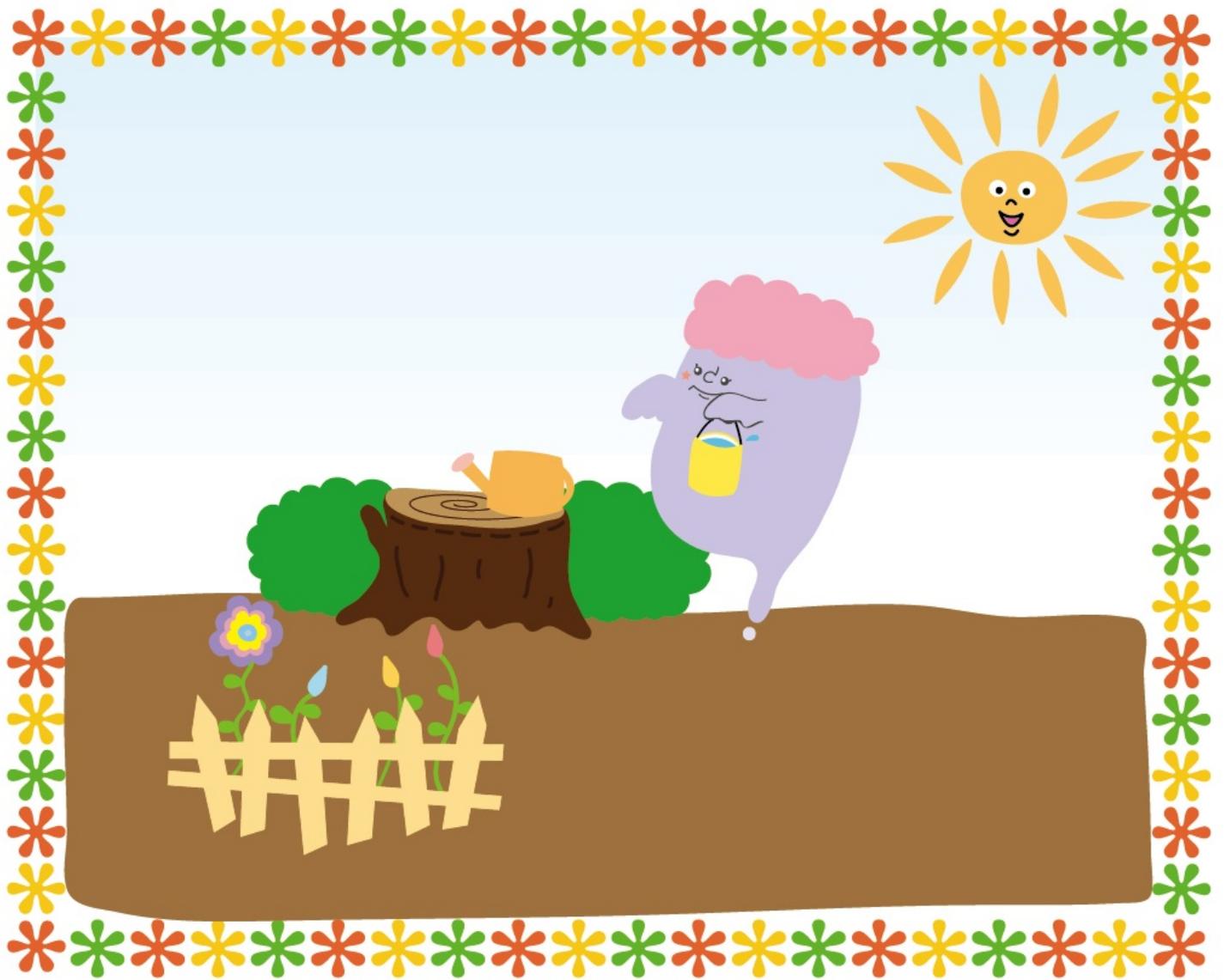


きりかぶおばけ

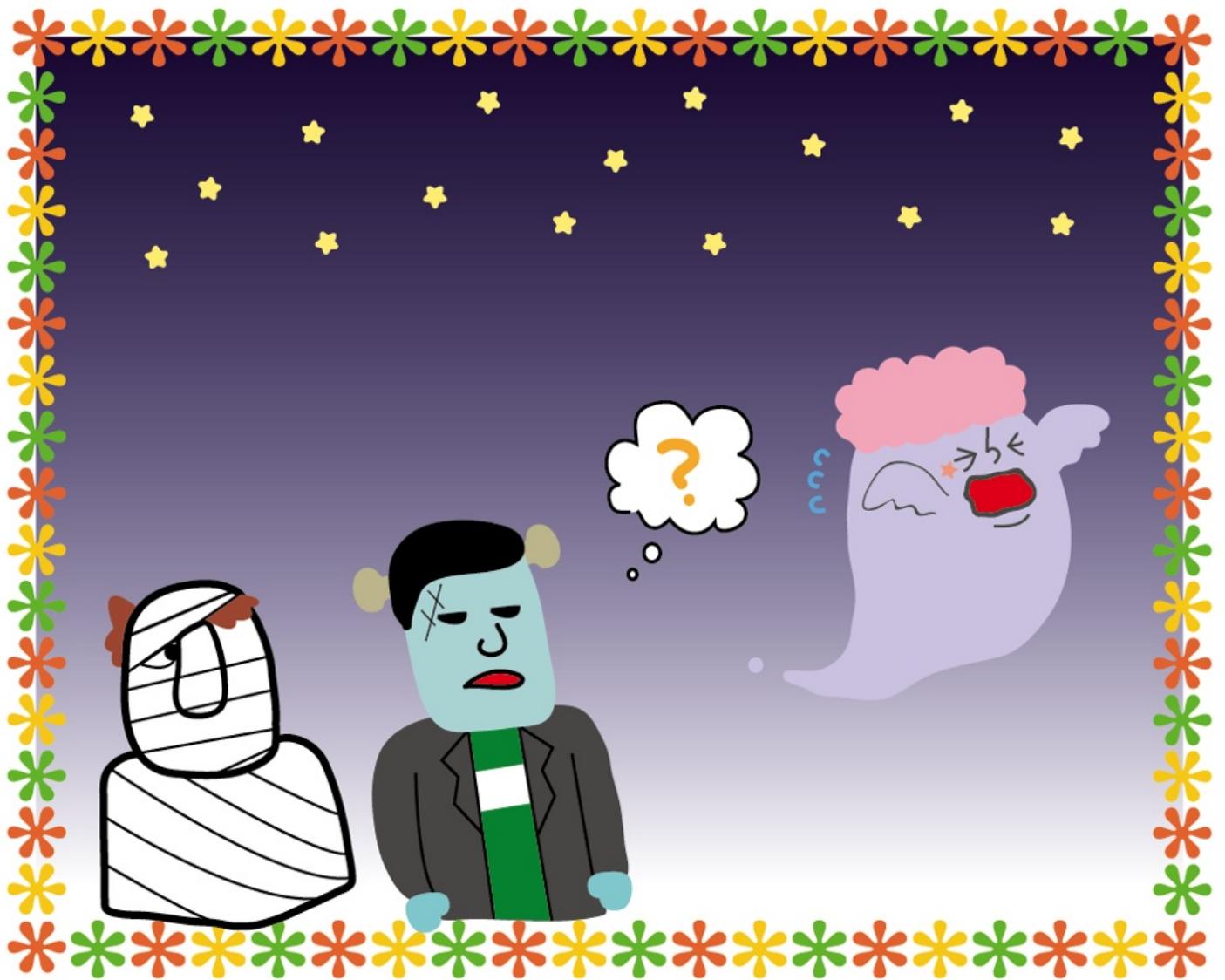
さとう たらお



ある むらのはずれの ちいさな きりかぶに
へんてこな おばけが すんでいたんだ。
その おばけの なまえは「きりかぶおばけ」



きりかぶおばけは とにかく へんてこ。
だって にんげんのおともだちが たくさん いるし
おもしろいことが とっても だーいすき!



それに きりかぶおばけは
おばけのくせに おばけが こわいんだ。
だから まっくらな よるよりも
あかるくて にんげんが たくさんいる ひるのほうが
すきなんだよ。



あるあさ きりかぶおばけが めをさますと
ずっと いっしょだった きりかぶに
ちいさな ちいさな いのちが うまれたよ。
「はじめまして」

きりかぶおばけは うれしくなって
はじめましての おせわをしたんだ。



きりかぶおばけは どんなときも

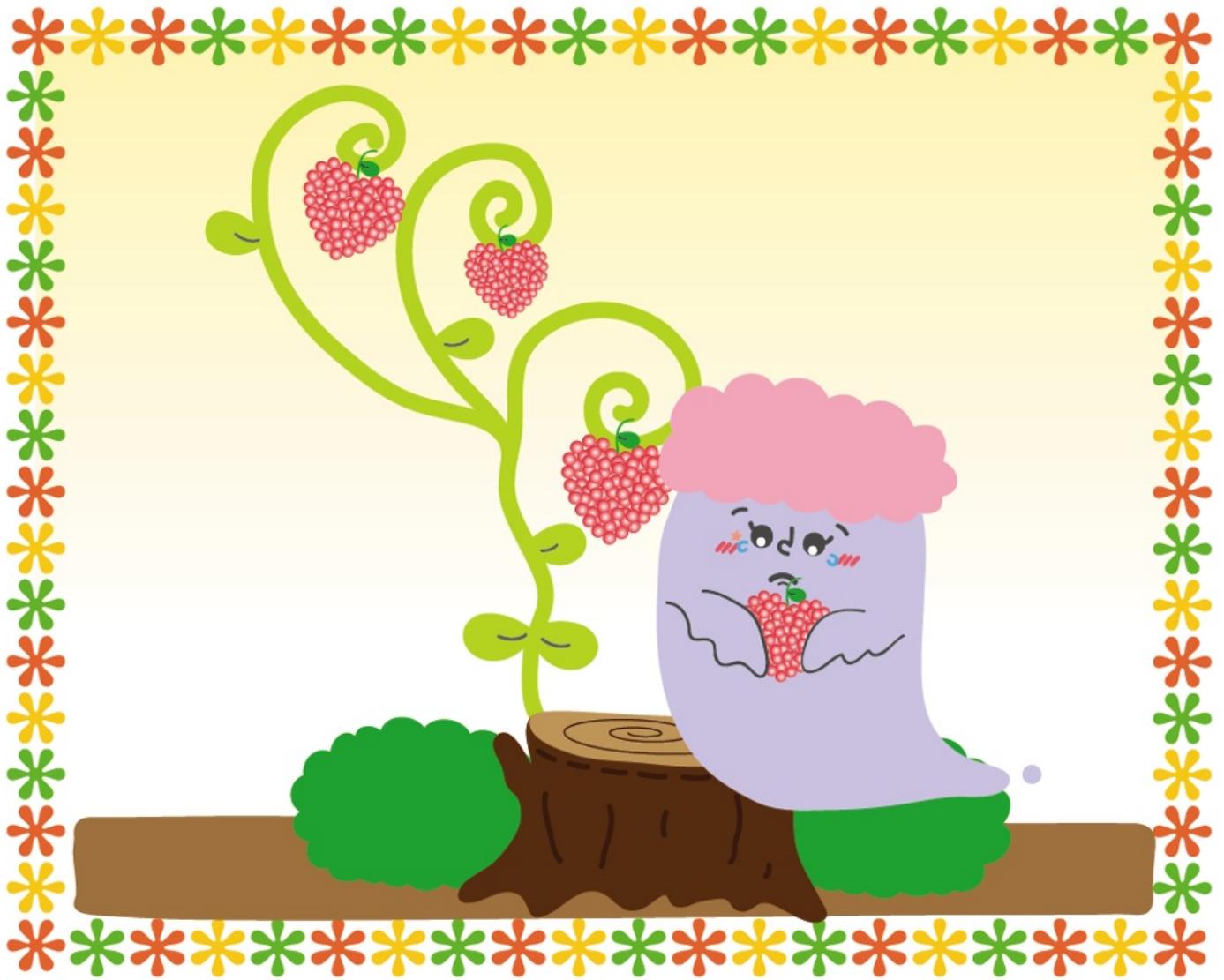
はじめましてと いっしょ。

あめのひも かぜのひも ゆきのひも

きりかぶおばけは はじめましての そばにいたよ。



そうしているうちに
はじめましては ぐんぐん せいちょうして
いつのまにか きりかぶおばけよりも おおきくなったよ。
くるくる ぐねぐね していて
はじめましても なんだか へんてこだね!



はるのひざしが あたたかい あるひのこと
はじめましては きりかぶおばけに プレゼントをしたよ。
それは まるで ほうせきのように キラキラひかる
あまい かおりの まっかな フルーツ。
きりかぶおばけは うまれてはじめて
うれしくて なみだを ながしたんだ。



へんてこな きりかぶおばけと
へんてこな はじめましての おともだち。
むらのはずれの ちいさな きりかぶは
これからも ふたりの たいせつな すみか。